

2025 年 10 月 17 日

各位

(公社)日本鑄造工学会 東海支部
鑄造先端プロセス研究部会
部会長 田村 卓也

第 113 回 鑄造先端プロセス研究部会の御案内

拝啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

鑄造アルミ製品はカーボンニュートラル(CN)・サーキュラーエコノミー(CE)に関しては優等生であります、今後 AC4CH のみならず Silafont-36 の様な**新地金から生産される高延性アルミ鑄造合金の需要増加が顕著**になる事が予想されております。この合金系の CN 対策として新地金から生産されているホイール・サッシスクラップの利用が始まっていると実感しておりますが、CE 化の観点から見るとこの対策では CE が 1 回で終了であり、完全な CE 化とは言えません。そこで、今回は**「サーキュラーエコノミー：高延性アルミ鑄造合金の完全リサイクル材化」**をテーマとして部会を開催致します。

万障お繰り合わせの上、御出席下さいますようお願い申し上げます。また、是非ご興味のありそうな方への社内展開を行って頂ければ幸いです。

敬 具

記

日 時 2025 年 12 月 19 日 (金) 13:30~16:00
場 所 愛知県産業労働センター (ウインクあいち) 13 階 1308 会議室
〒450-0002 愛知県名古屋市市中村区名駅4-4-38
開催方法 今回は会議室のみでの開催となります。

議 事 テーマ「サーキュラーエコノミー：高延性アルミ鑄造合金の完全リサイクル材化」

13:30~13:35 部会長挨拶、事務局連絡

13:35~14:35 委託調査報告「リサイクルアルミ市場調査レポート」

コベルコビジネスパートナーズ株式会社 福岡 将史 氏

14:35~14:45 — 休 憩 —

14:45~15:45 議論の場「意見交換・ディスカッション」

「鑄造先端プロセス研究部会 HP に委託調査レポートのリンクがございます。」

事前にご確認の上、ご意見をまとめておいてください。事前提出も歓迎いたします。」

15:45~16:00 委員講演「今後の進め方に関して」

部会長 田村 卓也 氏

追伸

研究部会終了後、皆様方の交流を深めるために情報交換会を開催いたします。委員・会員以外の方にも積極的にご参加を頂き交流を深めて頂ければ幸いです。

時間:16:15~19:00頃

場所:嘉文 センチュリー豊田ビル店(予定)

名古屋市中村区名駅4-9-8 名駅センチュリー豊田ビルB1

会費:1名 5,000円(予定)(当日申し受けます)

※Forms または E-mail にて、2025 年 **12 月 12 日(金)12 時まで**にご連絡をお願い致します。

申し込み受付フォーム: <https://forms.office.com/r/6YS6xWdC1c>

E-mail アドレス: M-c-sentan-ml@aist.go.jp

以 上